安心な暮らし、安全な街づくりは地域の防犯意識から

我が家と財産を守ろう!

発行／全国読売防犯協力会　協力／警察庁、警視庁　　資料提供:(財)都市防犯研究センター、(社)日本防犯設備協会、日本ロックセキュリティ協同組合

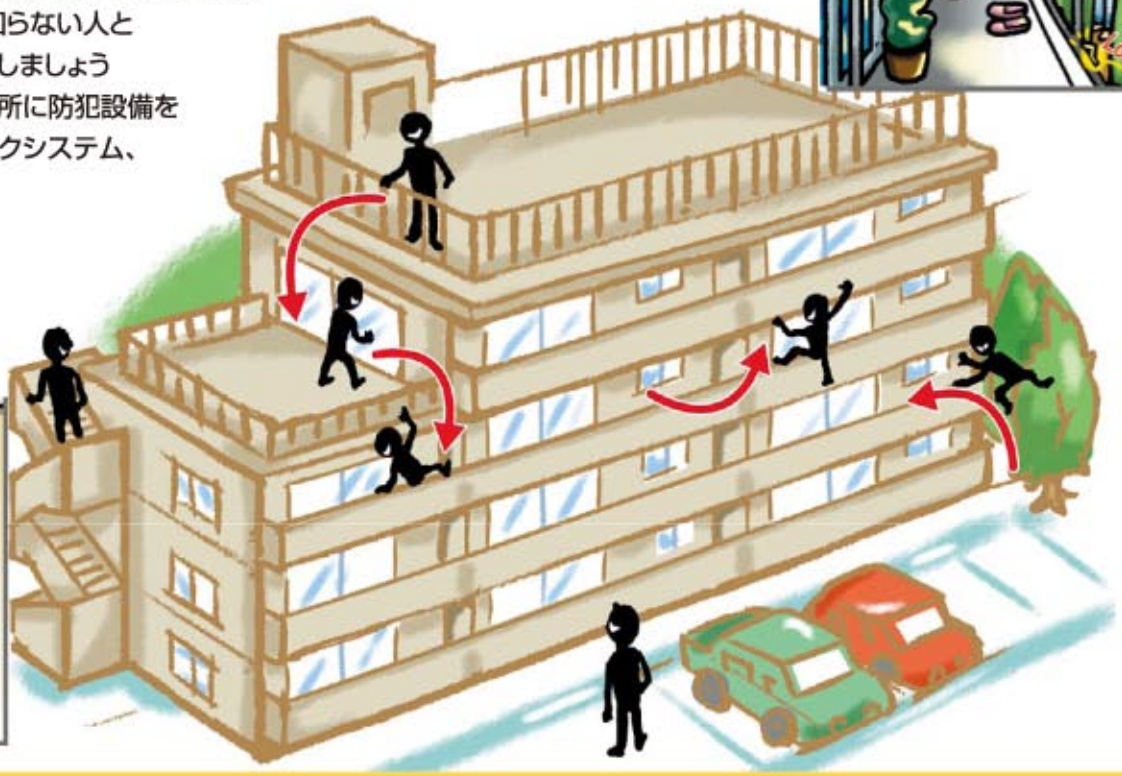
皆さんのおたくは空き巣などのドロボーに狙われないような対策をしていますか。
また、大事なお金や財産を奪われないために、
日ごろから防犯意識を持って危険回避できる
よう心がけているでしょうか。
このリーフレットであなたの防犯対策を
再点検してください。

一軒家の防犯対策
(ドロボーはここを見ています)

①雨戸やカーテンが閉まっている
②郵便物がたまっている
③敷地は高い塀や植栽などで外からの見通しが悪い
④人通りが少ない
⑤侵入するための足場となるものがある
⑥敷地内が乱雑で散らかっている
⑦住民の連帯感がない
⑧街灯やセンサーライトなどの灯りがない
⑨玄関のチャイムを鳴らしても誰も出てこない

■ マンション・集合住宅の防犯対策 ■

- 外出する際は2階以上の部屋でもベランダの窓や小さな窓も施錠しましょう
- 窓には補助錠を取り付けましょう
- ごみ出しや近所の買い物でも必ずカギを掛けましょう
- 外出する際は部屋に人がいるような工夫をしましょう（明かりをつけたりラジオをつけておく）
- 住人のコミュニケーションを活発にし、あいさつを励行しましょう
- 知らない人がいたら、声をかけるようにしましょう
- エレベーターに乗る際は知らない人と二人きりで乗らないようにしましょう
- 侵入口、侵入経路となる場所に防犯設備を設置しましょう（オートロックシステム、防犯カメラなど）



■ 侵入をあきらめさせる犯罪防止4原則 ■

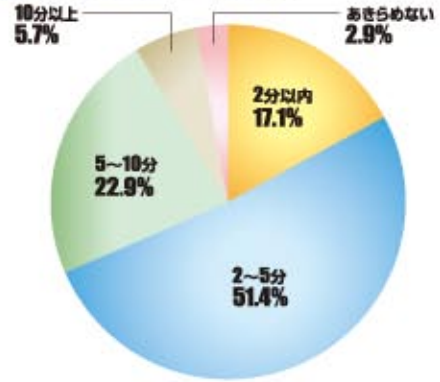
時間 侵入に時間がかかる

目 顔や姿を監視される

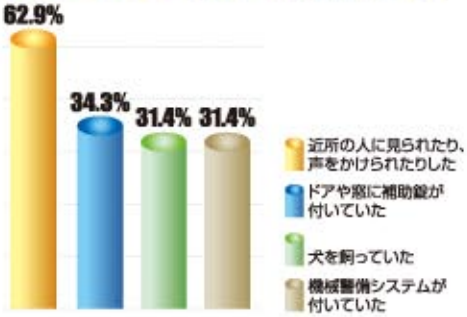
光 明るく照らされている

音 警報音など大きな音を出す

侵入をあきらめる時間



犯行をあきらめた理由（複数回答可）



出典／（財）都市防犯研究センター

▪ 途中ねらいに気をつけよう！ ▪

銀行などの金融機関からお金をおろして帰る途中の人を狙って、現金やキャッシュカードを盗む手口を「途中ねらい」といいます。犯人は複数人で、見張り役、わなを仕掛ける役、盗み役など役割分担のもとに犯行に及びます。

【 事例 】

「服が汚れていますよ」「お金が落ちましたよ」などと、知らない人から声を掛けられ、そちらに注意が向いている隙に、別の犯人が現金の入ったサイフなどを盗み取ります。

- 現金の出し入れで金融機関に行く場合は、出来るだけ複数人で行きましょう
- ATM（現金自動預払機）では、周りに不審者がいないか確認しましょう
- 現金を引き下ろした後は、出来るだけ身につけるようにし、油断せず、バッグに入れる場合はしっかりと持ちましょう
- 後をつけてくる人がいないか振り返って注意しましょう
- 金融機関に自家用車で行く場合は、駐車場では不審者がいないか警戒しましょう

▪ ひったくりに注意！ ▪

- 歩行中、バッグは建物側に持って、しっかり抱え、ショルダーバッグなどは、たすきがけにして、身体の前にかかえるようにしましょう
- 貴重品は出来るだけバッグに入れず、身に付けるようにしましょう
- 外出時には防犯ブザーを携帯して、いつでも使えるようにしましょう
- 人通りが少ない道や暗い道は、遠回りしてでも歩かないようにしましょう
- バイクや自転車が近づいてきたら、後ろを振り向き注意しましょう
- 自転車のカゴには防犯ネットや防犯カバーを付けましょう

■ 防犯アイテム ■

■ 防犯性能の高い建物部品（防犯建物部品）

「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」は、侵入までに5分を要するなど一定の防犯性能がある建物部品を「防犯性能の高い建物部品」として公表しています。
ドア、錠、ガラス、サッシ、ウィンドウフィルムなど17品目です。

CP 2004
防犯性能の高い建物部品の共通標章「CPマーク」

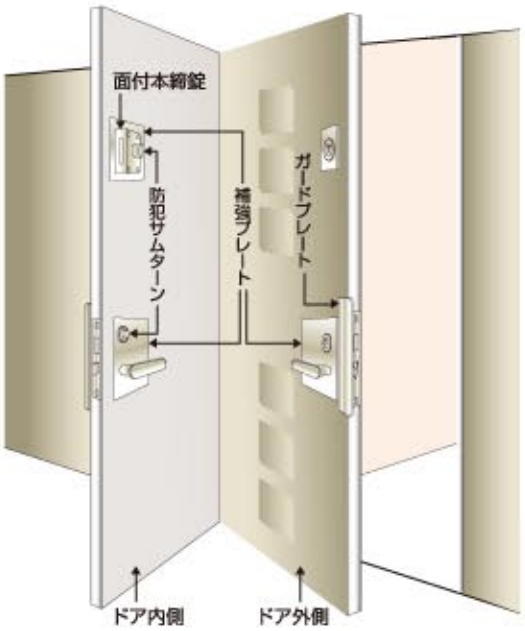
■ ワンドア・ツーロック

一つのドアに錠を二つ以上取り付けましょう。ドロボーがピッキングや破壊に要する時間も2倍以上になります。

■ ガードプレート・補強プレート・防犯サムターン

ボルト（閂〈カンヌキ〉）を狙った破壊手口を防ぐために、玄関扉の外側は、デッドボルトが外から見えない構造にするか、堅牢なガードプレートを取り付けましょう。
サムターンを狙った開錠手口には、扉の内側に補助プレートを取り付け、さらに、サムターンは防犯サムターン（両面シリンダーまたは、おつまみサムターン）にしましょう。

※詳しくは、警察庁ホームページ「住まいる防犯110番」をご覧ください。
（URL http://www.npa.go.jp/safetylife/seianki26/index.html）



日本ロックセキュリティ協同組合資料より

1

防犯センサー付きライト
センサー付きライトは、人が近づくと自動的に点灯する照明器具です。掃き出し窓の外側に付けると効果的です。また、夜間、屋外に出るときにも便利です。

2

ガラス破壊センサー
窓などのガラスの割れた音を検知します。

3

マグネットセンサー
戸とかまちに取り付け、扉や戸の開いたことを検知します。

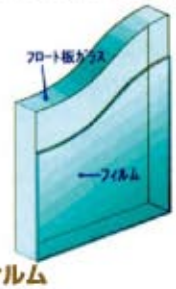
4

フラッシュライト
防犯センサーなどが働くと、強力なライトの点滅で侵入者を威嚇します。

5

防犯ガラス
特殊中間膜の施された防犯ガラスは、貫通が困難で、ガラスを破るのに時間がかかります。

6



防犯フィルム
既存のガラスに貼ることで、割れにくくなります。フィルムの厚みにより、防犯性能が向上します。

7

補助錠
窓の上下枠に取り付けます。補助錠は、侵入に対して、簡単で有効な対策です。

8

警報ベル
防犯センサーなどが働くと、大音量のベル音で侵入者を威嚇します。

（社）日本防犯設備協会資料より

読売防犯協力会

「安心・安全の街に」YC は地域の防犯活動に取り組んでいます。

こども110番
●「こども110番の家」に登録しています

不審者注意
●配達・集金の際、不審者に注意します

情報発信（チラシ）
●警察署の協力で防犯情報を発信します

防犯パトロール
●配達・集金とは別に町内を巡回しています

安心して暮らせる街、大切にしたい。読売新聞の願いです。

発行／全国読売防犯協力会　〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1 読売新聞東京本社販売局 販売企画調査部内 03-3216-8663

0512/